

九州地方 ESD 活動支援センターの活動の目指す姿・目標・活動の方向性の関係性一覧

A 活動の目指す姿	C 目標 (2019年時点)	D 活動の方向性
<p data-bbox="121 321 507 772"><u>地域ぐるみのESD活動を推進する</u></p> <p data-bbox="121 772 507 1566">地域の多様な主体が支え合い協働して環境、経済、社会のバランスを保ちながら、地域の資源を守り次世代に伝える活動に取り組んでいる。</p> <div data-bbox="121 772 468 1566" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p data-bbox="121 772 468 919">B 地域課題の解決に向けた取組み(重点)</p> <ul data-bbox="121 919 468 1566" style="list-style-type: none"> ・九州・沖縄地方の特性を踏まえた分野のESDを推進する。島しょ地域のESD推進に努める ・地域のESD活動を把握する ・多様な主体からなるネットワークを構築する ・人材の育成に取り組む ・活動資金の支援に結びつく取組みを行う ・先進的取組の拡大、波及に取り組む </div>	<p data-bbox="507 321 917 583">目標1 ESD活動を支援するために有益な情報の収集、整理、蓄積、共有の進展</p>	<p data-bbox="917 321 2893 583">① 九州・沖縄地方におけるESD情報の収集・発信、認知度向上等に積極的に取り組む。 (1) 情報収集については、当面はEPO九州の活動分野をベースに取り進め、徐々に九州・沖縄地方の特性を踏まえた分野に拡大する。 (2) 情報発信については、ウェブサイト等を活用し、幅広い主体に向けて行う。また、地域ESD拠点及び各拠点のネットワークと連携した情報収集・発信体制の構築を目指す。 (3) 地域ESD拠点と連携して、様々な機会をとらえてESDの認知度の向上及びユースへの啓発に取り組む。</p>
	<p data-bbox="507 583 917 989">目標2 現場のニーズを反映したESD活動の支援体制の整備</p>	<p data-bbox="917 583 2893 989">① ESD活動に係る助言・相談に対応するためのESDの専門的知見を有するスタッフの配置を検討。あるいは、地域ESD拠点等から随時アドバイスを受けることが可能な体制づくりを目指す。 ② 全国センターや他の地方ESDセンターと連携して、ESD活動に関するプログラム・資料の整備、講師の紹介・派遣制度の構築に取り組む。 ③ 地域ESD拠点、行政関係者等により、ESD推進上の課題やニーズ等を共有、整理し、ESD活動の具体的な支援策を検討するための場を設置する。 ④ 地域ぐるみのESD活動の推進を踏まえ、地域ESD拠点の形成及び活動支援については、先進的・先導的取組を行っている団体や九州・沖縄地方の特性を踏まえた分野の活動団体、ESD専門家等(環境教育に取り組んでいるNPO・NGO・自治体、ユネスコスクールを展開している教育委員会、RCE、環境保全活動等を支援している企業、島しょ地域の団体、専門家等)を主な対象として取り組む。</p>
	<p data-bbox="507 989 917 1163">目標3 ESD実践の学び合いを可能とする重層的なネットワークの形成</p>	<p data-bbox="917 989 2893 1163">① 九州・沖縄地方の特性等を踏まえた、様々な分野(島しょ地域含む)のステークホルダーが交流する場を設ける(「グラント」ネットワーク形成支援)。 ② 地域ESD拠点のネットワーク形成が促進できるよう、分野ごとにステークホルダーが交流する場を設ける(テーマ別ネットワーク形成支援) ③ 地域ESD拠点が形成する様々なネットワークが相互連携し、地域のステークホルダーが交流できる場を設ける(地域ネットワーク形成支援)。</p>
	<p data-bbox="507 1163 917 1255">目標4 <九州センター独自> 先進的取組の拡大、波及</p>	<p data-bbox="917 1163 2893 1255">① 先進的、先導的取組を行っている地域や団体への活動支援を通じて、同取組の拡大、波及を図るとともに、自治体、大学、企業等が同地域に対して経済的、技術的支援を行う仕組み作りの検討を行う。</p>
	<p data-bbox="507 1255 917 1566">目標5 様々な活動、研修、学び合い等を通じて、学校教育、社会教育それぞれの分野において、また、学校、社会教育施設、大学、職場、地域等において、ESDを推進する人材を育成</p>	<p data-bbox="917 1255 2893 1566">① 講師の紹介・派遣に活用するため、地域におけるESD活動(実践、支援)の人材発掘に取り組む。 ② ESD専門家及び同ネットワークによるESDコーディネーター研修プログラムの検討、策定、実証の支援に取り組む。 ③ 地域ESD拠点と連携して、同拠点のネットワーク形成等において、ESD活動に係るセミナーを開催する。</p>

E
地域ぐるみのESD活動の推進

A：九州地方センターの活動の基本的な考え方(目指す姿)

B：地域の課題の解決を図るための重点的取組

C：ESD推進ネットワークが掲げた4つの目標と九州ESDセンターが独自に掲げた目標(目標4)

D：5つの目標の達成に向けて、九州ESDセンターとして期待される活動

E：Aの活動の目指す姿「地域ぐるみのESD活動を推進する」として想定される活動